



フードバンクTAMA会報

2017.03.15

No.1

食を必要とする
"1人"のために



発行元 NPO法人フードバンクTAMA

〒191-0042 日野市程久保 8-14-13

TEL:042-686-2512

Email: foodbank.tama@gmail.com

URL: <http://www.foodbank-tama.com>

「フードバンクTAMA会報」の発刊に寄せて

▲フードバンク TAMA がスタートして約半年が経過。少ないメンバーでそれなりの活動を展開できたものと自負しております。立ち上げ当初は、どのように食品を集めたらよいか、もし集められたとしてもどのような方々にお届けしたらよいか、イメージはあるもののなかなか実感するにはいたりませんでした。しかし、毎月理事会を開催し意見交換を重ねるうちに、様々な方向性が見えてきました

▲食品のご寄付については、イトウ製菓様やカルビー食品様等、多くの食品企業様にご協力をいただけるようになりました。また、日野市のアイグラン様からパンを定期的にご寄付していただけるようになりました。

▲さらに、埼玉の農家様や個人の方々からも、お米や野菜などをいただける機会も増えてきております。

▲ご寄付いただいている皆様方に感謝申し上げます。

▲フードドライブですが、昨年暮にご協力いただいた日野自動車労組様での実施や、この 2 月にはカーブス

様でのフードドライブで大量の食品をいただくことができました。こうした品々はとてもありがたいのです。

▲一方、支援先ですが、まずは日野、八王子、立川の児童養護施設や子ども食堂等に、継続、安定的に配布していく方針としました。これまで、日野市 9 施設、八王子市 8 施設、立川市 4 施設にお米や菓子類、野菜等を原則として月 1 回スタッフが配布しております。懸命に働かれる職員の方々や子どもたちに触れ合える貴重な機会となっております、励みになっております。

▲ご寄付していただける先、また、支援をさせていただく児童養護施設等については、ある意味安定軌道に乗った感がありますが、まだまだ課題は山積みです。特に運営資金が不足気味で、必要な物品が購入できていないことやスタッフが不足しているのが実状です。

▲この度、広く知っていただく機会を願って会報を発刊することとなりました。関係者の皆様方には引き続きご支援をいただきますようお願いする次第です。

支援先の児童養護施設や自立支援施設等から感謝のコメントが...

★常にお声がけ頂き数多くの食品寄付をありがとうございます。いただいた食品は食べ盛り、成長過程にある子どもたちへの食事やおやつで主に利用させて頂いております。特に主食であり、無くては困る食材の米、麺、パン類は貴重です。とてもありがたいです。貴フードバンク様と連携させて頂く事によって、養育上食べ物のおりがたさ、節約、他利用等に貢献できると考えております。<八王子・児童養護施設A>

★フードバンクTAMAさんからいただいた食品は、日常の食事に使わせていただくことで、もともと予定していた予算に余裕を持たせ、その分、子どもの希望に沿うようなおかずを考えたりと大事に使わせていただいています。子どもたちには、色々な方のお気遣いや、捨ててはもったいない食品をいただくことの大切さを伝えていきたいと考えています。<八王子・児童養護施設B>

★地域で仕事と子育てを両立するひとり親家庭にとって、食品の寄付は非常にありがたいとの言葉が多く、特にお米は反響が大きく、助かりますとの声が次々と挙がっています。フードバンクTAMAさんとの連携が、地域で生活するひとり親家庭の応援になることに加え、支援の機会となっていることに施設として大変感謝しております。<八王子・母子生活支援施設>

★日ごろより、当施設の子どものために、お米やお菓子などたくさんの食べ物をとどけてくださりありがとうございます。お米などの主食・副食になる食材は、その食材にあった調理をし、その日の夕食などに出させていただきます。特にお米は確実に必要になるので、ありがたいです。<八王子・児童養護施設C>

★バラエティーに富んだ沢山の食品をいただき、親だけではなく子どももとても喜んでます。食品をいただけるのは、とてもありがたく助かります。家計で削るところ、我慢するところは、食費です。大人は、我慢できますが、育ち盛りの子供達に食べ物を我慢させるのは、親としてとてもつらい事です。フードバンクTAMAさんからの支援本当に感謝致します。<立川・自立支援の会>

★この度は、美味しいお菓子をたくさんいただき、大変ありがとうございます。当施設には、何らかの理由で家庭からの自立の準備が難しい青少年達が生活しております。入居者がアルバイトをしながら地道な努力を続けながら、社会へ旅立つことを目標としております。そんな環境で生活をしている中、何回も食品の寄付をいただき、利用者の少年達は大喜びをしております。彼らが自信を持って自立していけるよう私も力を尽くしてまいります。<日野・自立援助ホーム>